

(報告事項)

令和元年度事業報告書

◎ 実施事業の概要

令和元年度は、当協会にとりまして、大きな節目を迎えた年でありました。創立 20 周年記念事業として取得しました旧事務所ではありますが、築 40 年以上が経過する中で、建物躯体、設備とも老朽化が著しく進展し、その一方で、これを建て替えたり大規模修繕したりするのは、かなわないのが実情でした。

そのような中、昨年度の臨時総会で承認いただいた売却方針の下に、当初の条件とは異なりはいたしました。令和元年 9 月末、これを売却することができ、当協会の今後の安定的な活動の維持、発展に向けた礎を、再び構築することができました。これも会員の皆様の温かいご理解とご支援の賜物と感謝いたしております。

また、「働き方改革の推進」、「生産性向上」、「災害時の緊急対応強化」に加え、新たに「調査設計の品質確保」を盛り込んだ新・担い手 3 法の成立により、「担い手の中長期的な育成・確保」や「適正な価格での契約」の視点が明確化されました。発注者におかれて、今後の具体的な対応が期待されるところであります。また、こうした流れの中、京都府・京都府建設業協会と当協会の三者が中心となり、京都府建設業魅力向上プロジェクトが発足し、建設業の担い手確保・育成に向けた活動も開始されたところです。

協会の本来の活動に目を転じますと、災害発生時において、迅速・円滑な緊急対応ができるようにとの京都府のご指導の下に、会員各位がとりうる体制等を記載した「災害対応測量設計業務会員カード」を、6 月に提出することができました。

これまでから、発注機関に対して事業量の安定拡大、地元企業の配慮等についての要望活動を展開するとともに、会員自らの経営基盤と技術力の強化に向け、経営に係る講習、技術研究の実施や、災害設計をはじめとする高度技術学院の開講、情報収集強化などに努めてまいったところですが、今後とも、国の機関や京都府、京都市をはじめとする市町村当局のご指導を仰ぎながら、また、連絡調整を密にしながら、会員各位のご要望を踏まえた活動を展開してまいりたいと考えております。

以下、令和元年度において実施しました事業について、ご報告いたします。

◎ 総務委員会

測量設計業の社会的使命に応えるため、次の事業を実施しました。

1. 総会

○第8回定時総会

日 時 令和元年5月24日(金) 午後3時～
場 所 メルパルク京都 5階 会議室B
出席者 正会員 49名 内委任状 11名
議題 平成30年度決算書の承認について

○臨時総会

日 時 令和元年11月1日(金) 午後3時
場 所 メルパルク京都 4階 研修室4+5
出席者 正会員 49名 内委任状 14名
議題 (報告事項)
① 京測協不動産の売却経過等について
② 令和元年度補正予算の編成について

2. 災害協定に基づく災害通信訓練

令和元年6月13日(木) (京都府建設交通部・各土木事務所)
京都府との災害協定(H18.8.29締結 自動更新)
京都市との災害協定(H19.3.14締結 自動更新)

3. 福利厚生事業

① 総会終了後の懇親会

日 時 令和元年 5月24日(金)
場 所 メルパルク京都 参加者 36名

② 臨時総会後の懇親会

日 時 令和元年11月 1日(金)
場 所 メルパルク京都 参加者 37名

③ 賀詞交換会

日 時 令和2年1月16日(木) 午後5時15分～
場 所 京都タワーホテル アテネ
来 賓 京都府知事 (代理 建設交通部 技監 大石 耕造様)
京都市長 門川 大作様(本人)
(建設局 技術企画担当部長 田中 伸弥様)

顧 問

参議院議員 二之湯 智様
京都府議会議員 石田 宗久様
京都市会議員 繁 隆夫様

④ 生命保険への団体加入促進

一人でも多くの方が加入することによって、会員構成員の福利厚生事業の充実を図るとともに、加入に伴う手数料収入を財源に充てるため、グループ保険の定着拡大に努めました。

グループ保険 住友生命保険相互会社 加入者 7社

⑤ 厚生年金基金への加入促進 加入者 8社

⑥ 測量士職業賠償責任保険への加入促進 加入者 19社

5 測量法に基づく登録関係手続等の経由業務

会員各社の負担を少しでも軽減するため、測量法に基づく各種登録、届出などの手続の当協会経由を推進してきました。

- ① 新規・更新登録
- ② 変更登録
- ③ 定款変更届・記載事項変更届
- ④ 財務に関する報告
- ⑤ 業者登録証明
- ⑥ 手続時期の到来予告連絡

6 京測協ホームページの活用

最新の多様な情報を収集・発信していくため、平成13年度に開設したホームページを改善し、内容の充実を図りました。

7 会員異動状況（平成31年4月2日～令和2年4月1日）

※正会員数49社、準会員1社 計50社（令和2年4月1日現在）

[代表者変更] (株)キンキ地質センター 令和元年5月1日付

(新) 代表取締役 たかまつ ひろし
高松 博司

(旧) 代表取締役 たかはし まさすみ
高橋 正純

[代表者変更] 京福コンサルタント(株)京都支社 令和元年5月1日付

(新) 支店長 しんみや まさゆき 新宮 正幸

(旧) 支店長 しばた きよくに 柴田 清邦

[代表者変更] サンスイコンサルタント(株) 令和元年5月31日付

(新) 代表取締役社長 おおくぼ たくや 大久保 拓也

(旧) 代表取締役社長 おおくぼ けんいち 大久保 憲一

[代表者変更] 株式会社エース 令和元年11月30日付

(新) 代表取締役 まつかわ のりひさ 松川 統久

(旧) 代表取締役 おしむら ゆきひろ 押村 幸弘

[住所変更] 株式会社新技術 令和2年3月10日付

(新) 京都府船井郡京丹波町院内市庭12番地13

(旧) 京都府船井郡京丹波町上大久保下地91番地

◎ 広報委員会

測量設計業界の社会的地位の向上や会員の業績向上につながる活動については、種々の機会を通じて日常的に取り組むことを基本にするとともに意見交換会等を通じて積極的に取り組みました。

1 意見交換会

(1) 京都府建設交通部

日時 令和元年8月22日(木) 10:30~12:00

場所 ルビノ京都堀川 梅の間

議題 ① 今年度の事業執行方針及び事業額について
② 地元業者への業務発注について
③ 測量設計業者の入札指名について
④ 災害時の伐採・開伐について
⑤ 年度当初における発注について

出席者 京都府建設交通部：大石技監ほか5名
京測協：滝下会長ほか8名

2. 要望活動

次により、京都府土木事務所、国土交通省近畿地方整備局関係機関等へ要望いたしました。

9月26日（木）

京都土木事務所、京都府土地開発公社、京都府道路公社、京都技術サポートセンター、京都国道事務所、乙訓土木事務所、南丹土木事務所

9月27日（金）

京都府流域下水道事務所、京都府府営水道事務所、山城南土木事務所、山城北土木事務所

9月30日（月）

福知山河川国道事務所、中丹西土木事務所、中丹東土木事務所、京都府道路公社管理事務所、丹後土木事務所、京都府港湾局

<要望事項>

- ◆ 京都府土木事務所
 - ・今年度の事業概要について
 - ・地元業者への業務発注について
 - ・災害対応について
- ◆ 京都府関係機関
 - ・今年度の事業概要について
 - ・地元業者への業務発注について
- ◆ 国関係機関
 - ・今年度の事業概要について
 - ・地元業者への業務発注について
 - ・業務チャレンジ型入札について
 - ・簡易公簿型の加点について

3 会報誌、名簿の作成

(1)会報誌 第68号〔令和元年10月発行〕（700部）

令和元年10月上旬に国、府市町村等の発注機関をはじめとして、全国都道府県測協、関係諸団体及び会員に配布しました。

(2)会員名簿（700部）の作成・配布

要望活動時に発注機関等に広く配布しました。

◎ 技術委員会

測量設計の技術力向上・改善のため、以下の活動を実施しました。

1 災害復旧業務にかかる京都府との協議

会員のアンケート調査結果をもとに実施した京都府との意見交換をベースに、京都府と調整を重ね、迅速・円滑な災害発生時の緊急対応に資するため、会員の皆様から災害発生時の体制等を記載した「災害測量

設計業務会員カード」を提出いただき、それを京都府に提出（44社分）いたしました。

2 情報の収集等に関する調査研究

会員への情報提供

全測連近畿地区協議会との情報交換を行うとともに、会員への情報提供を行いました。また、近畿地区協議会の初めての取組として、国土交通省近畿地方整備局の幹部の皆様と意見交換会が開催され、関係役員が対応しました。

(1) 日時：令和元年12月25日（水）16：00～

(2) 場所：プリムローズ大阪

(3) 内容

- ① 協会員の入札参加機会の確保について
- ② 3次元測量・3次元設計の見通しについて
- ③ 働き方改革について

3 京都府技術職員研修への協力

京都府が行う土木等技術系職員基礎研修Ⅱ・Ⅲについて、京都府からの要請に基づき、会員の皆様のご協力の下、講師を選定、派遣しました。

◎ 学院運営委員会

会員各社の測量設計技術力の向上・改善のため、講座を開講しました。

①災害対応測量設計講習会

開講日：令和元年6月12日（水）、13日（木）

講師：6月12日 京都府農村振興課、砂防課職員

6月13日 会員構成員、当協会関係役員

会場：京都社会福祉会館、和牛登録会館

受講者：78名

②測量士受験対策講習会

開講日：平成元年6月15・29日、7月6・20日、8月10日

（いずれも土曜日開講）

会場：当協会旧事務所1階

講師：大阪測量専門学校講師陣

受講者：12名

*京測協高度技術学院は、会員各社における「技術の高度化、高付加価値化」を目的に、京都府知事から職業能力促進開発法による職業訓練校の認定（平成5年4月1日付け）を受け、測量設計技術の向上に役立つ講座を実施している。

◎ 測量体験学習特別委員会

第11回測量体験学習の実施

(1)日時：令和元年5月29日（水）8：45～12：00

(2)場所：綾部市立中筋小学校グラウンド（6年生50名）

(3)内容：第1部

講演 測量と地図のお話 [国土地理院近畿地測職員]

第2部

①私たちの学校はどこ

②歩測

③距離（ボール投げ）

④高さトランシット

⑤高さレベル

⑥GPSで地球に描く

⑦国宝光明寺二王門（原寸大）を校庭に描く

⑧記念撮影

◎ 全国測量設計業協会連合会、同近畿地区連絡協議会

全国測量設計業協会連合会の主要行事に参画するとともに、近畿地区連絡強化議会において、近畿各府県協会との連携を密にするとともに、技術研究などを実施しました。